



ほろのべの恋



▲第1回ほろのべ雪ん子まつり (スノーフラッグ)

- ほろのべ議会だより 第102号
- 旭日単光章受章
- 問寒別地区における救急出動について
- 「臨時・買物支援バス予約便 (問寒別⇒幌延)」を運行します！
- 町政懇談会の意見・質問への回答
- ノーステック財団 幌延地圏環境研究所の研究結果報告
- 町内で放射性希ガスの観測が開始されました
- 引っ越したら住民票を移しましょう！
- 告知端末機は幌延町の財産です
- 幌延町認定こども園等の保育内容等についてお知らせします
- 平成30年度新入学児童を紹介します
- 幌延町健康増進計画「ほろのべ元気の輪21」の進捗状況について
- 診療所だより
- 軽自動車税の申告について
- 全国瞬時警報システム (Jアラート) による全国一斉情報伝達訓練の実施について



▲ふるさと自然体験チャレンジ教室「雪と遊ぼう」



ほろのべ 議会だより

北緯45度のまち

第102号

発行 北海道幌延町議会

編集 議会報編集委員会

電話 01632-5-1111

FAX 01632-5-2971

第7回 幌延町議会 定例会 12月18日

幌延町議会定例会が12月18日に開催され、行政報告、一般質問、報告2件、同意2件、条例の一部改正と条例の制定、補正予算などの議案14件を審議し、報告1件を除き、原案通り可決し、報告1件を修正可決し、同日閉会した。

主なものは次のとおり。

▽同意第1号

監査委員の選任につき同意を求めることについて

監査委員の選任について同意した。

監査委員（再任）

利波 隆造 氏

任期

自平成30年1月1日

至平成33年12月31日

▽同意第2号

固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

固定資産評価審査委員会委員の選任について同意し

た。
固定資産評価審査委員会（再任）

成田 義弘 氏

任期

自平成29年12月25日

至平成32年12月24日

▽報告第2号

幌延町議会議員報酬検討特別委員会審査結果の報告についてならびに平成28年度第7回幌延町議会定例会発議第1号 幌延町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について

○委員長報告

審査の内容は、議員報酬に関して、増額する金額と時期に焦点を絞り、十分な審議ができたものと考えており、施行日を平成31年5月1日からとし、議員一律2万円増額とする修正案を提出することに過半数をもって決定した。アンケートの意見、要望については、特別委員会解散後も継続して検討を進めていき、併せて報告する。

以上の委員長報告によって、修正案を起立多数で可決した。

「行政報告」町長

幌延町開基120周年に合わせ、2018年シーズンの北海道日本ハムファイターズによる応援大使に応募し、当選した。抽選の結果、大使は若手ホープである石井一成、横尾俊建選手の2名となった。地域のまちづくりやまちおこしに貢献する応援大使となり、自治体の観光PRや各種プロモーション活動に協力いただけの内容となっている。地方自治の発展向上に多大な貢献をされた元幌延町議会議員川上幸男氏に12月1日旭日単光章が授与された。本人とご家族はもとより、幌延町にとっても大変名誉であり、誠に喜ばしい限りであり、心からお祝いを申し上げます。

「教育行政報告」教育長

○学校教育

学芸会、学校祭において、各学年ごとの学習成果を発表した。第37回少年少女文化祭では、成果作品の審査及び展示発表を実施した。全道中学校英語暗唱大会宗谷地区予選会が開催され、幌延中学校3年生佐藤瞭君が1位となり、管内代表として全道大会に出場した。青少年保護育成弁論大会が開催され、団体では3位、個人では、問寒別中学校1年生遠藤芽衣さんが3位に入賞。

平成29年度全国学力学習状況を掲載することに教育委員会も同意した。北海道教育委員会のホームページで公表されている。

○社会教育

幌延バレーボール少年団が、はまなす国体記念第28回深川カップ全道大会に管内代表として出場し、男子の部で3位となった。

地域の課題をとらえて

4氏が一般質問



富樫 直敏

- ・交通弱者対策について
- ・議員及び各種委員会の報酬について



西澤 裕之

- ・安全で快適なまちづくりと協働のまちづくりについて
- ・子ども議会について

交通弱者対策について

質問 現在、幌延町は高齢化が進むと予想されている。農村地帯で暮らす高齢者の心配は、運転免許証を返納した場合、どの様に生活を維持するのかわかるということである。

住民の移動手段を確保するため、幌延町でもライドシェアの導入の検討をする時ではないか。

町長 ライドシェアについては、近隣でも実証実験が行なわれているが、インターネット利用の前提、また万が一の補償等、行政が主体的に実施する場合は課題が多いため、ライドシェアの導入は考えていない。

質問 行政主体でライドシェアを導入するには、課題が多いとのことだが、民間事業者が運営する場合、それを行政が支援することは考えているか。

民間で動いてもらうシステムが最良だろうと感じるが、現在引き受ける事業者がないのが実情で、運営してくれる業者があれば、支援をしたいが難しいのではないか。

町長 システムが最良だろうと感じるが、現在引き受ける事業者がないのが実情で、運営をしてくれる業者があれば、支援をしたいが難しいのではないか。

質問 議員及び各種委員会の報酬について、町民による検討委員会を設置する考えはないか。

町長 議員及び各種委員会の調査を行い、その結果を見てから判断したい。



平成29年 幌延町子ども議会のようす

安全で快適なまちづくりと協働のまちづくりについて

質問 ホロノエル通りの歩道改修工事については、子ども議会や町政懇談会等から意見や要望が出ている。

本町が継続性を持って交渉した結果、改修工事が開始されたことについて評価している。北海道から工事の計画について、どのような説明を受けているのか。

町長 北海道からは、雪印メグミルクから北方地域振興センター付近までの300mをアスファルト舗装へ改修することに合わせ、要望のあった花壇等の規模縮小を実施する旨の報告を受けた。また、今後も配分された単独事業での執行状況等を踏まえながら、実施を予定しているとのことだ、概ね3年程度での完了を予定していると聞いている。

質問 住民の関心の高い案件だったことを考えると、工事開始のお知らせがあっても良かったと考えるが、広報の必要性についてどのように考えていたのか。

町長 北海道と施工業者が、沿線町内会等との調整を図りながら進めていると聞いている。また、予算配分や他事業の執行状況により流動的な要素が多いことを踏まえ、積極的な広報は差し控えた。

質問 来年度から子ども議会は、問寒別中学校の生徒も参加していただける予定で進めている。行政の協力も得て進めて来たことも議会への評価は。

町長 次世代を担う子ども達の視点から見た率直なご意見や質問は、行政運営上大変参考になり、子ども達にとっても、有意義な機会であると考えている。

件だったことを考えると、工事開始のお知らせがあっても良かったと考えるが、広報の必要性についてどのように考えていたのか。



見 悟

・高齢者の医療・福祉・交通体系の進展について
・町の基幹産業である酪農について

高齢者の医療・福祉・交通体系の進展について

【質問】 高齢者や町民の「たまり場」的なものは出来な
いか。

【町長】 必要性は認識しているが、場所やサービス提供の体制など解決すべき課題が多い。

【質問】 平成30年4月から幌延駅に作られるものはどう
いうものになるか。

【町長】 移住定住のPR。地
場産業特産品等を味わって
もらえるサロンの広場を
考えている。

【質問】 老人福祉センターの
サロンの活用などはどう
か。

【町長】 カラオケ定例会など
が開催されており、有効活
用されていると考えている。
町の基幹産業である酪農について

【質問】 酪農の問題ですが、
Iターン、Uターンへの取
り組みも考えられないか。

【町長】 重要な課題となると
思う。浜中町などの例もあ
り、調査をした。農業だけ
でなく、商工業者を含めて
就業支援をするということ
も勉強しながら研究したい
が、今のところは検討課題
としては無い。

【質問】 今、道北ではヨーネ
病が多くでている。幌延町
では出ていないが、どう考
えているか。

【町長】 昨年度も防疫舎の事
業をした。幌延町家畜伝染
病救済対策互助会も作った。

【質問】 検査体制は早くなっ
ているが、輸入牛などでヨ
ーネ病が入っている。公共牧
場にも入っているが。

【町長】 クリーン化するの
に長い期間と費用、尽力が
かると認識している。輸入
牛から入っているとの認識
はある。

【質問】 過去にも、安愚楽牧
場がヨーネ病を多発した例

がある。和牛でもホルスタ
インでも出ている。
【町長】 農協、農家さんと
も相談しながら、どう取
組みを進めていくかを相談
してやって行きたい。

【町長】 問寒別地区の生活店舗の
サービス提供方法について
第5次幌延町総合計画にお
ける情報発信について



孝 弘 齋 賀

・問寒別地区の新たな店舗の
サービス提供方法について
第5次幌延町総合計画にお
ける情報発信について

問寒別地区の生活店舗について

【質問】 問寒別地区生活店舗
開店まで約1ヵ月休業とな
るが、心配ではないか。

【町長】 交渉先とは店舗開設
について合意はしているが、
契約には至っていないとの
農協より報告があり、町に
は契約後に相談するとのこ
と。一時的休業期間中の地
域住民の不安解消にどのよ
うな対応ができるか考えた
い。

【質問】 高齢者の買い物支援
はどう考えるか。

【町長】 ホームヘルプサービ
スの中で買い物支援を実施
しているが、その他の高齢
者には、サービスを提供す
る業者もなく、今は患者輸
送バスを利用していただき
たい。

【質問】 生活交通対策協議検

【町長】 常任委員会での協議
内容については、報告を受
けているが、限られた交通
資源を最大限有効に活用で
きる交通ベストミックスの
構築を念頭に検討を深めた
い。また、JR北海道の単
独維持困難路線の議論進捗
とも合わせる。

【質問】 観光・行政サービス
に今後どうSNS・フェイ
スブック等の活用を取り入
れていくか。

【町長】 現在、地域おこし協
力隊がフェイスブックとツ
イッターを活用しており、
観光を入り口に移住・定住
に繋ぐことができるような
内容へ拡充することができ
ればと考えている。

第9回
まちづくり常任委員会
12月6日

○調査事項

▽幌延町医療職員養成修学
資金貸付制度の見直しにつ
いて

この見直しは、各医療職
員の就学資金貸付月額の増
額と新たに貸付金の遡及を
設けようとする改正で、医
師、薬剤師、診療放射線技
師、臨床検査技師、保健師、
助産師、看護師、准看護師
の8つの医療職種について、
修学資金の貸付制度がある
が、これを現行の2倍の金
額に改正しようとするもの
である。なお、貸付期間は
正規な就学期間を上限とし
ている。

▽幌延町子ども医療費の助
成制度の改正について

平成28年4月から、子ど
も医療費助成の対象者を15
歳から18歳に拡大している
が、これに特例規定を設け、
特別な理由が認められる受
給対象者には、最大20歳ま

で延長できるという特別規程を設けようとするものである。

第10回

まちづくり常任委員会

12月18日

○調査事項

▽国民健康保険の都道府県単位化について

・国保事業納付金について

多くの市町村で保険税必要額が増加となっており、激変緩和措置により、上限設定を5%から2%に変更された。幌延町の本算定の結果、平成28年度保険税必要額は8千7百83万6千円に対して、平成30年度保険税必要額は8千5百43万1千円と算定され、伸び率は2・7%減少で報告をされている。

・市町村標準税率

納付金標準税率等は変更となる予定と道から示されており、最終的に示される標準税率等を参考に幌延町の税率を考えることとなる。

・課税方式等の検討について

道の納付金算定は、3方式であり、全道の世帯数、被保険者数の割合は約80%が3方式となっている。本町では、近年所得は増加傾向、被保険者数は減少傾向にある。今後課税方式、応能応益割合、税率について考えていかなければならない。

・平成30年度当初予算

都道府県単位化に伴い、財政運営の仕組みが変わり、予算科目の設定が一部変更となる。国の資料を基に予算科目の設定をしたい。

▽北方地域振興センターの取得について

10月に譲渡協議を建物の所有者と行った。12月に所有権移転の登記を終えて、平成30年1月の運用開始に備えたい。また、12月の定例会には、設置条例、運営費用の予算を計上したい。なお、平成30年以降は、指定管理者制度を用いて施設を管理していくこととする。

第10回議員報酬検討特別委員会

10月30日

○議員報酬に関する町民アンケートの精査について

議員報酬の値上げについての意見を賛成と反対に分けて、議会報に一部転載することを確認した。

議員各位についても、賛否を明らかにした意見を議会報に掲載することとした。

第11回議員報酬検討特別委員会

11月8日

○12月定例会の報告に向けた検討について

議員報酬検討特別委員会の結論の報告を12月定例会で行う。これが最終報告であることを確認した。

条例改正案について、平成30年4月から値上げするのか、平成31年5月からの改正かの時期については、委員長に一任し、終了した。

第12回議員報酬検討特別委員会

11月17日

○付託されている条例改正案の採択

委員長意見（抜粋）

町民アンケートの結果、議員報酬の増額に同意できる人の割合が6割に達する一方で、議員に対する厳しい意見も拝聴した。また、委員の意見が分かれ過半数に至る案がないという現状になった。委員長としては、議論してきたものが全くなくなってしまおうという結論にはしたくない。議員のなり手不足解消の1案であることなどを踏まえ、平成31年5月次期改選期の増額という修正案を提示したい。

賛成者、富樫委員・齋賀委員・高橋委員・植村委員。



編集後記

春遠からじ。

去年から雪が降るのも根雪になるのも早かった。温暖化などと言われているが、今年は違う。雪も多く、1月など毎日のように雪が降った。北陸でも東京でも異常寒波が続いている。流水も1月28日に網走沖に到来し、紋別にも例年通り顔を見せたようだ。2月もシバレルし、雪もそこそこ降っている。町中には道路幅が狭くなる程に雪山になっている。

しかし、考えようによつては、雪の多い年は豊作になると言われている。去年と比べると灯油代やガソリン代も高く、食料品代も高くて大変ですが、春を待ちわびながら、英気を養いましょう。

編集委員長 西澤 裕之

副委員長 鷺見 悟

委員 高橋 秀之

吉原 哲男

おめでとうございます

かわかみ ゆきお
元幌延町議会議員 **川上 幸男氏**が旭日単光章を受章

元幌延町議会議員 川上 幸男氏に、旭日単光章が授与されました。

川上氏は、昭和58年に幌延町議会議員に当選して以来、6期24年にわたって町議会議員として町の発展に寄与されました。

また、町議会議員のほか、各種委員を歴任し、多方面にわたり地方自治の振興発展に多大な貢献をされました。

1月23日に川上氏の自宅で野々村町長から勲記および勲章が伝達されました。



問寒別地区における救急出動について

～平成30年4月1日から問寒別地区の救急出動については、幌延支署で全て対応することとなりましたのでお知らせします～

問寒別地区（一部地区を除く）の救急出動については、平成13年4月1日から上川北部消防事務組合中川消防支署に協力いただいていたが、運用開始から約17年経過した現在、救急業務を取り巻く環境や、中川町の医療機関の受け入れ体制も変化し、問寒別地区への救急出動の対応が困難となっています。

一方で、北留萌消防組合消防署幌延支署では問寒別分遣所新庁舎が完成し、平成30年4月1日から24時間交代勤務体制へ移行することから、問寒別地区における救急出動時の迅速な初動対応の強化が図られます。

このことから、平成30年3月31日をもって、中川町と幌延町および両消防組合で締結している問寒別地区における救急業務に関する覚書を解除し、平成30年4月1日以降は、全て幌延支署が問寒別地区へ救急出動します。

今後も皆さまが安心して暮らせるよう努めていきますので、ご理解のほどよろしくお願ひします。

お問い合わせ先：北留萌消防組合消防署

幌延支署

電話：5-1159

問寒別分遣所

電話：6-5033

「臨時・買物支援バス予約便(問寒別⇒幌延)」を運行します!

Aコープ問寒別店の閉店に伴い、3月から4月下旬までの期間(予定)、ご予約により週2回(月・木)、「臨時・買物支援バス予約便」を問寒別⇒幌延間で運行します。なお、帰りは「患者輸送バス」の利用となります。

●期 間：3月～4月下旬(予定)

●運 行 日：毎週月曜日・木曜日

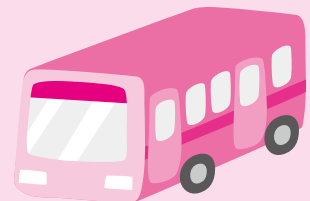
●時 刻：10:30問寒別駅発→11:10幌延市街着

●乗車場所：患者輸送バスと同じ経路上で乗車可能

●お 帰 り：患者輸送バス利用(12:10町立診療所発→12:50問寒別駅着)

●ご 予 約：当日午前9時まで

●そ の 他：ご予約のない場合は運行を休止します。天候により運行を休止する場合があります。



ご予約・お問い合わせ先

問寒別出張所

電話・告知端末機：6-5006

住民生活課 生活環境グループ 電話：5-1115

町政懇談会の意見・質問への回答

広報誌12月号で平成29年度町政懇談会の意見・質問等および回答を掲載しました。今月号では、懇談会後の協議検討の結果を踏まえた最新の回答を皆さまにお知らせします。

防災について

Q. 避難所が分かりやすいよう看板を設置する予定はないのか。

A. 平成29年12月に避難所等の看板を設置しました。

Q. 浸水災害時の避難の参考とするため、各所に標高を表示してはどうか。

A. 防災ハザードマップは、河川が氾濫した場合に想定される最大浸水深を色別に、各地区の状況を分かりやすく示していますので、そちらを参考にしてください。

Q. 備蓄品は何人分あるのか。

A. 非常食の備蓄は900人分の1日分(2千700食)を想定し、平成28〜32年度の5か年で備蓄する計画です。平成29年度における非常食の備蓄量は約1千500食になります。

Q. 災害時、町内会の避難支援の際、外国人に関しては、家族構成や日本語が通じるのか分からないので、外国の方の名簿を提供してほしい。

A. 災害が発生し、または発生の恐れがある場合で、特に必要があると思われる場合には、「避難行動要支援者」の情報を、避難支援関係者に提供することができることになっていますが、外国の方は災害時に避難等の行動に手助けを要する「要配慮者」ですが、外国人と

いうだけでは「避難行動要支援者」の対象にならないので、名簿を提供することはできません。

Q. 屋外にいる人に災害を伝達する方法は確立されているのか。

A. 今後、Jアラートと連携し自動で放送される防災無線のデジタル化について、整備を検討しています。

酪農について

Q. 若い世代に酪農の経営スタイルの指導・相談ができるような仕組みを作ってほしい。

A. Jアラート町が指導できない部分について、町、営農指導対策協議会、酪農担い手育成センターが対応できないか、総会等の場において協議したいと考えています。

Q. 酪農実習生の受け入れは非常に大変だ。実習生がルームシェアをして生活できる施設があれば受け入れやすいのだが。

A. 移住促進住宅やちよっと暮らし住宅を利用することができないか、新年度に向け検討したいと考えています。

Q. 上幌延の町営牧場の土地は今後どのように使っていくのか。

A. 町営牧場の利用を推進し、入牧頭数を増加させる取り組みを進めると同時に、採草地としての利用や町外からの育成牛等の受け入れ、耕種作物の栽培等について検討を図ることに加え、問寒別団地や幌延団地等、他団地の利用方法も含めた形で、町営草地のあり方を提示したいと考えています。

道路整備について

Q. 車道について、順番で整備されるものと思って期待していた。生活道路の遊歩道も凹凸が激しいため、歩ける状態にしてほしい。子どもや乳母車も通れるような道路とするよう検討してほしい。

A. 予算の範囲内で対応を検討していきたいと考えています。

Q. 旧問寒小学校付近の町道の柳の木が道路にかがっている。

A. 平成29年度に対応できなかった箇所は、引き続き平成30年度に実施します。

Q. 問寒別市街地の町道から道道に出る交差点で、歩道の雪がとて高くなり見通しが悪く、車の鼻先をかなり道道に出さないと確認できない状況にあるので、改善してほしい。

A. 問寒別市街地の町道から道道へ繋がる交差点について、排雪以外でも見通しが悪いと判断されれば、交差点の左右10m程度をカット排雪するように北海道に依頼しました。

Q. 雄信内から上幌延までの道路の交通量が多く出入りが大変。イタドリを刈ってほしい。冬は特に防雪柵が埋まるほど雪が積もっているのが視界が悪く危ない。

A. 北海道へ要望しました。

観光について

Q. 名山台の展望台は木が邪魔で何も見えない。観光パンフレットに載っているのだから整備してほしい。

A. 平成30年度対応予定です。

Q. 駅前の観光案内図の左側が外れそうになっている。

A. 平成30年度対応予定です。

その他について

Q. 南幌延集会所の台所の天井が変色しているのを確認し、修繕できるのであればしてほしい。

A. 業者に状況確認を依頼しましたが、冬に入り積雪もあつたことから、天井の変色の原因を含め修繕に関しては、来春に判断させていただきます。

Q. 問寒別市街地のゴミステーションの老朽化により塗装改修等を実施したが、連合町内会には財政的な余裕がなく、業者が厚意で負担してくれた。ゴミステーションも老朽箇所が増えており、町の補助金を増額してもらえないか。

A. 幌延市街地と問寒別市街地の衛生組合の仕組みに違いがあり、補助額を増額することが困難なため、両地区への助成制度の均衡を図るべく検討していますが、時間を要しています。

Q. 保険証などの切り替えを役場に取りにいけない高齢者がいる。郵送か何かで対応してもらえないのか。

A. 原則としては窓口での保険証更新となっていますが、やむを得ない事情によって窓口にお越しできない場合は、個別に対応します。

Q. 町政懇談会の回答はいつごろもらえるのか。

A. 幌延町役場、問寒別生涯学習センターに回答を配置するほか、ホームページに掲載します。

「幌延の地下が宝の山に!？」が現実には!?

天北炭田でのバイオメタン生産に大きな進歩!

今からちょうど2年前の「ほろのべの窓 2016年3月号」に掲載しました、幌延地圏環境研究所(ライズ)の研究成果の誌面を覚えているでしょうか?

幌延の地下に眠る腐植物質などの難分解性有機物や泥炭から、天然ガス成分のメタンなどの有用物質を生成するという、まさに、幌延の地下資源が「宝の山」になるかも!?!という研究を行っているという記事でした。

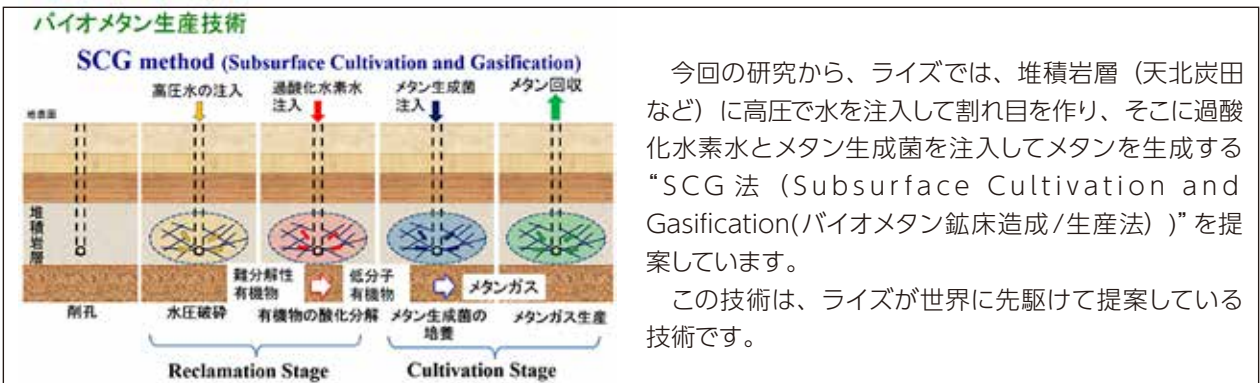


ライズの研究(バイオメタン生成)のイメージ

今回、研究成果の一つが英国の学術誌“Energy Convention and Management (エネルギー コンベンション アンド マネージメント)”に掲載され、研究に大きな進歩がありましたので、ご報告します。

これまで、幌延町の地下には微生物によって作られたメタンガス(バイオメタン)が存在することは明らかにされていましたが、この微生物の餌を作り出すことが課題でした。

しかし今回の研究で、幌延町の地下に眠る泥炭(天北炭田)に過酸化水素水(消毒液のオキシドールと同様のもの)を加えることによって餌を作り出し、バイオメタンを作ることに成功しました!



今回の研究から、ライズでは、堆積岩層(天北炭田など)に高圧で水を注入して割れ目を作り、そこに過酸化水素水とメタン生成菌を注入してメタンを生成する“SCG法(Subsurface Cultivation and Gasification(バイオメタン鉱床造成/生産法))”を提案しています。

この技術は、ライズが世界に先駆けて提案している技術です。

SCG法による天北炭田でのバイオメタン生産は、アメリカで商業的に生産されているコールベッドメタン(石炭層の中のメタンガス)の量と比較して、経済的・工業的に十分可能であることが分かりました。

将来的には、天北炭田から生産されたメタンガスを小規模な火力発電に利用して、幌延町で生まれたエネルギーを幌延町で利用するエネルギーの地産地消が実現するかもしれません。

今後もライズの研究からは目が離せませんね。これからもライズの研究者の活躍を期待しましょう!

お問い合わせ先：幌延地圏環境研究所 電話・告知端末機：9-4112

町内で放射性希ガスの観測が開始されました

核実験の際に大気に放出される放射性希ガス(キセノン)の観測が、平成30年1月24日から幌延町で開始されました。

この観測は、日本原子力研究開発機構(以下「原子力機構」)核不拡散・核セキュリティ総合支援センターと、包括的核実験禁止条約機関(CTBTO)準備委員会の共同によるもので、度重なる北朝鮮の核実験の観測およびCTBTOの核実験検知能力強化を目的として行われます。

国内では以前から群馬県高崎市で観測が行われていますが、道内での観測は幌延町が初めてとなり、昨年、北日本で原子力機構が所有する研究開発拠点が観測の適地であるとされ、幌延町のトナカイ観光牧場に隣接する町有地と青森県むつ市の原子力機構 大湊施設が観測地に選ばれました。

観測は2年程度実施される予定で、敷地内に設置された移動型の装置を用いて、24時間態勢でデータを集め、茨城県東海村にある原子力機構の施設に送り、分析をします。



お問い合わせ先：産業振興課 企画振興グループ 電話：5-1113(内線232) 告知端末機：5-8814

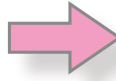
引っ越したら住民票を移しましょう！

進学や就職などで転出された方は、原則、現在住んでいる寮・アパート等が住所地になります。
住所の異動がある方は、住民基本台帳法に基づき、転出・転入の手続きをする必要があります。
上下水道やゴミ処理、道路・公園の整備などの役割は、住んでいる市区町村が担っており、住民票は、こうした行政サービスや選挙人名簿への登録などにつながる大切な情報ですので、忘れずに手続きをしましょう。

転出・転入の手続きは簡単です！

引っ越し前の
市区町村

《転出前》
転出届を提出し、
転出証明書を受け取る



引っ越し後の
市区町村

《転入した日から14日以内》
転出証明書を添えて、
転入届を提出

○転入の届出の際には、記載事項の変更のため、マイナンバーの「通知カード」や「マイナンバーカード(個人番号カード)」をお持ちください！

Q. 引っ越したら、どこで投票できるの？

A. 新住所地に引っ越してから3ヵ月経過していれば、新住所地で投票できますが、住民票を移す必要があります。

Q. 引っ越して3ヵ月経たずに選挙があるときは、投票できないの？

A. 引っ越し前の住所(旧住所地)に3ヵ月以上住んでいたのであれば、旧住所地で投票できます。
選挙期間中に旧住所地に行くことができない場合、不在者投票を活用できます。

※都道府県(市区町村)の選挙においては、当該都道府県(市区町村)の区域外に転出した方は当該選挙の投票はできません。

不在者投票の手続き



※不在者投票は、仕事や旅行などで、選挙期間中、現住所以外に滞在している方も、滞在先の市区町村の選挙管理委員会で行うことができます。

お問い合わせ先：選挙に関すること

選挙管理委員会(総務財政課 総務グループ) 電話：5-1111 告知端末機：5-8811

転出・転入の手続きに関すること

保健福祉課 戸籍福祉グループ 電話：5-1115 告知端末機：5-8813

告知端末機は幌延町の財産です

告知端末機は、幌延町からの貸与品で幌延町の財産です。引っ越し等で住宅を退去された後も、告知端末機一式は次に入居される方が使用しますので、撤去しないようお願いします。

また、告知端末機に個人で電話帳を登録されている場合は、転居の際に登録情報を削除していただきますようお願いいたします。

【告知端末機一式】



告知端末機



ONU



告知端末機用電源アダプター



ONU用電源アダプター



LANケーブル



取扱説明書

お問い合わせ先：総務財政課 総務グループ 電話：5-1111 告知端末機：5-8811

幌延町認定こども園の保育内容等についてお知らせします

- ☆**教育・保育理念**：子どもたちの健やかな成長を願い、家庭・地域と力を合わせて、支え合う・育て合う・つながる保育を目指す
- ☆**教育・保育方針**：より良い保育環境を整え、一人ひとりの心や育ちに寄り添い、生きる力と豊かな心を育む
- ☆**教育・保育目標**：いきいき・にこにこ・わくわく・のびのび
- ☆**教育・保育内容**：幌延町の環境や地域性を生かして、一人ひとりが健康で明るい、心豊かな子どもに成長するように支援し、さまざまな体験ができるように教育・保育を進めます。
専門家による自然体験プログラム、英語あそび体験などの教育内容を盛り込んでいきます。

《認定こども園一日の流れ》

		7:15	7:30	8:15	8:30	9:00	11:30	12:30	13:00			
月々金受け入れ	幼稚園 3歳以上	時間外保育	登園	幼児教育	給食準備	給食	降園準備	降園	14:30 16:15 18:30 19:00			
		時間外保育	登園		給食準備	給食	おひるね	預かり保育(おひるね)	預かり保育(降園時間含む)	時間外保育		
	保育 3歳以上	標準保育時間 時間外保育	保育(あそび) (登園時間含む)	給食準備	給食	おひるね	保育(おやつ・あそび) (降園時間含む)		時間外保育			
		短保育時間 時間外保育	保育(あそび) (登園時間含む)				保育(おやつ・あそび) (降園時間含む)	時間外保育				
	保育 3歳未満	標準保育時間 時間外保育	保育(おやつ・あそび) (登園時間含む)	給食準備	給食	おひるね	保育(おやつ・あそび) (降園時間含む)		時間外保育			
短保育時間 時間外保育		保育(おやつ・あそび) (登園時間含む)	保育(おやつ・あそび) (降園時間含む)				時間外保育					
入園していないお子さん	時間外保育	一時預かり事業					時間外保育					
		7:15	子育て支援事業						19:00			
		○時間外保育・預かり保育等は、事前申し込みにより実施(有料)						土曜日保育事業(保育の必要性が生じた場合、事前申し込みにより対応)				
				8:15	9:00				16:15			

問寒別へき地保育所の保育内容等についてお知らせします

- ☆**保育理念**：一人ひとりを大切にする保育
家庭、地域に親しまれる保育所
- ☆**保育方針**：子どもの「育ち」を見守り、生きる力・豊かな心を育む
- ☆**保育目標**：いきいき・にこにこ・わくわく・のびのび
- ☆**保育内容**：問寒別地区の環境や地域性を生かして、一人ひとりが健康で明るい、心豊かな子どもに成長するように支援し、さまざまな体験ができるように保育を進めます。
- なかよし保育**：おおむね毎週月曜日 10:00～11:00
保育所に入所していないお子さんと入所児の交流あそびの時間となっています。おひさま子育て会と合同で開催する日もあります。

《問寒別へき地保育所一日の流れ》

8:00	11:30	12:30	14:30	15:30	17:15
(登所)自分の選んだあそび・色々な活動	昼食準備・昼食	おひるね	おやつ・あそび	お迎えを待つ(降所)	

子育て支援センター「チャチャ」についてお知らせします

- 子育て相談等：月曜日～金曜日 9：00～16：15（土日、祝日、年末年始は休み）
子育てに関する悩みや相談など、来園、電話等で受け付けています。
 - 一時預かり保育：月曜日～金曜日 9：00～16：15（有料）
家庭において一時的に保育が困難となったお子さんをお預かりします。
 - あそびのひろば：月曜日～金曜日 9：30～15：30（土日、祝日、年末年始は休み）
こども園に入園していない保護者と乳幼児が自由に遊べる地域交流の場です。
仲間づくりや情報交換の場として、お気軽にご利用ください。
 - ◎年齢別のひろば：月に1回午前中、各年齢別にひろばを設けています。季節にちなんだ制作あそびや、リズムあそびなどを、親子で楽しむことを計画しています。
 - ・つぼみ ひろば…妊婦さんと0才児の子どもと保護者が対象です。
 - ・めばえ ひろば…1才児の子どもと保護者が対象です。
 - ・わかば ひろば…2才児の子どもと保護者が対象です。
 - すきっぷくらぶ：月に1回 10：00～11：00
支援センター職員やこども園の保育士による、あそびの提供を行います。わらべうたや手遊びうた、季節のあそびなどを楽しみます。
 - なかよし保育：6月～2月のおおむね毎週月曜日 10：00～11：00
こども園の園庭や遊具で、園児と一緒に遊んだりしながら、こども園に親しみをもち、園児との交流を図ります。
- ※子育てに関する「講演・講座」など、各案内は通信紙や告知端末機等でお知らせします。「利用のしおり」がありますので、来園された際にはご自由にお持ち帰りください。

お問い合わせ先：認定こども園 電話・告知端末機：5-1254
(認定こども園、問寒別へき地保育所についてのお問い合わせは、認定こども園でお受けしています)

平成30年度 新入学児童を紹介します

(平成30年2月1日現在)

学校名	地区名	1年生氏名(ふりがな)	保護者	
問寒別小	字問寒別	松田 秀 冴(まつだ しゅうご)	松田 秀 樹	
		宮本 光(みやもと ひかる)	宮本 佳 知	
		西村 歩 乃(にしむら ほの)	西村 俊 希	
		藤村 迅 汰(ふじむら じんた)	藤村 瞳	
		佐藤 倫太郎(さとう りんたろう)	佐藤 友 美	
		寺島 一 汰(てらしま いった)	寺島 祐 平	
		小野寺 玲 采(おのでら れいあ)	小野寺 啓	
	1条北1	小林 暖 也(こばやし はるや)	小林 昭 博	
		山口 愛 夏(やまぐち まなか)	山口 明 雄	
		佐藤 陽 向(さとう ひな)	佐藤 明日香	
	1条北2	小林 珠 里(こばやし しゅり)	小林 靖 子	
		白田 朋 也(しらた ともや)	白田 敦 也	
		伊藤 良 汰(いとう りょうた)	伊藤 洋 平	
	幌延小	2条北1	小田 由 佳(おだ ゆか)	小田 健 一
		4条南1	長山 宗太郎(ながやま そうたろう)	長山 拓 矢
		5条南2	岡本 倫太郎(おかもと りんたろう)	岡本 和 之
		宮園町	谷口 鳳 騎(たにぐち おうき)	谷口 智 哉
加藤 結 愛(かとう ゆあ)			加藤 里 佳	
栄 町		得能 杏 花(とくのう きょうか)	得能 達 也	
		角山 銀仁朗(かくやま ぎんじろう)	角山 隆 一	
		高川 航(たかがわ こう)	高川 貴 洋	
元 町		高橋 ゆ い(たかはし ゆい)	高橋 健	
東 町		鷹合 玲 奈(たかごう れな)	鷹合 源 太	
字北進	中山 鈴 音(なかやま すずね)	中山 雅		
	加賀山 舞 友(かがやま まゆ)	加賀山 英 治		

※敬称略

※保護者の方の了承を頂いて掲載しています。

もうすぐ 1年生!

平成30年4月に小学校へ入学する25名(幌延小学校24名、問寒別小学校1名)の新1年生をご紹介します。



『まえよう！広めよう！ほろのべ元気の輪21』

の進捗状況について



保健センターでは、幌延町健康増進計画に基づき、各種事業を推進しています。平成29年度の実施状況をお知らせします。

◎各種健(検)診事業

平成29年度は、5月の厚生連巡回健診と7月の対がん協会健診で特定健診・30代健診・後期高齢者健診・胃がん検診・肺がん検診・大腸がん検診・前立腺がん検診・エキノコックス検診・肝炎検診、6月に脳ドック、11月に子宮がん・乳がん検診と大腸がん単独検診、12月に骨粗鬆症検診・ピロリ菌検診、1月に町立診療所での特定健診を実施しました。

健(検)診を受けない理由は「時間が無い」「何か悪いものが見つかったら困る」という理由が多いようです。しかし、健診を毎年受けていた場合は病気を早期発見できることが多く、早期治療に結びつくことで結果的に治療にかかる時間や医療費を削減することができます。ぜひ、1年に数時間を捻出し、健(検)診を受けてください。

◎いきいきブルビーポイント事業

「各種対象事業に参加して

ただいた方にブルビーポイントを付与し、集めたポイント数に応じて指定ごみ袋に交換すること、町民の皆さんとご家族の健康づくりに対する意欲を高め、健康なまちづくりを目指す『いきいきブルビーポイント事業』では、保健センター、役場住民生活課、問寒別生涯学習センターで指定ごみ袋との交換ができます。今年度は延べ53名の方が2〜52ポイントを交換しています。ポイントシールの再発行はできませんので、失くさないようご注意ください。

◎元気！21ほろのべウォーキングラリー

今年度は68名の方に登録いただきました。参加登録で2ブルビーポイント、4月の参加登録日から10月31日までの歩数を記録し、60万歩から最高200万歩達成で2〜9ポイント付与します。60万歩以上の達成報告者は43名で、うち10名が200万歩を達成しました。

参加登録はせずに歩いているという方も増えているようですが、「バスに乗ってしまおう」「休みの日は家でゴロゴロしている」という方にとって、このウォーキングラリーを、い

つもより10分多く歩きつけにしたいと思えます。ぜひ、ご参加ください。

◎ますます健康教室

豊富町の中島まなみさんに5回、幌延町の佐藤勝子さんに7回講師をお願いし、1月までに30人延べ41人の皆さんにご参加いただきました。参加している方からは「自分一人ではなかなか続けられないが、みんなできると楽しい」「カラダがスツキリする」といった感想をいただいています。

◎40歳までの初心者向け「お手軽クッキング教室」

5〜7月の月1回全3回開催し、調理実習と栄養ミニ講話を行いました。延べ24名の方が参加し、「簡単なので自宅でも作ってみた」「来年度はもっと回数を増やしてほしい」と好評でした。

平成30年度の各種健(検)診、いきいきブルビーポイント事業、ウォーキングラリー、ますます健康教室、その他健康教室等については、広報誌および告知端末機等でお知らせしていきます。お見逃しなくご参加ください。

お問い合わせ先：保健センター 電話・告知端末機：5-1790

診療所だより

診療所長：田川 豊秋



花粉症

この原稿を書いている時点(2月上旬)では例年以上の降雪に見舞われ、連日の雪かきに皆さん精を出されています。今年は東京や北陸でも「記録的」な大雪とかで交通機関障害が大きく報じられました。その一方で「今年花粉予想」というニュースも目にし、ある意味で春の訪れが感じられます。

本州で毎年猛威を揮うスギ花粉は北海道ではほとんど見られません。そのため花粉症に苦しむ方にとって北海道は楽園の様に思われています。しかし残念ながら北海道にも花粉症の患者さんはたくさんおられます。確かに道内にスギ・ヒノキ林は少ないのですが、北海道に特徴的なアレルギー起因(アレルゲン)植物があります。まず3月からはハンノキアレルギーが発生します。4月になるとシラカバが、6月からはイネ科植物と連続的にアレルゲンが出現し様々な症状を引き起こします。ハンノキやシラカバにアレルギーのある人は、バラ科の果物(りんご、桃、イチゴなど)を食べると口がかゆくなることもあります。また昨年まで何ともなかった人が突然発症したりすることもあります。

花粉症の対処法の第一は、アレルゲンになるべく曝露(ばくろ)されないことです。外出時はマスクや保護メガネを着用し、帰宅時には玄関先で上着に付いたアレルゲンを払い、手洗い・うがいを励行する。目の洗浄や鼻うがいがいも正しく行えば有効です。それでも発症してしまえば薬物療法を行います。減感作療法や手術療法が有効な場合もあります。最近ではアレルゲンが発生する2週間位前(ハンノキアレルギーであればまさしく今です!)から薬を服用し、ピーク時の症状をより軽く抑える「初期療法」が有効とされ普及しています。毎年この時期になると鼻水・くしゃみ・目のかゆみなどに苦しむ方はご相談ください。



まちの話題



1月28日

町民ミニバレーボールフェスティバル

幌延町体育協会主催のミニバレーボールフェスティバルが総合体育館で開催されました。コートには1チーム4名のプレイヤーが入り、ミニバレー特有の軟らかい大きなボールの動きに翻弄されつつも、長時間にわたり白熱した戦いを見せていました。



1月21日

幌延町少年剣道個人選手権大会

幌延剣道スポーツ少年団父母の会主催の幌延町少年剣道個人選手権大会が総合体育館で開催されました。小学生と中学生の少年少女剣士たちがクラス別にリーグ戦で競い合い、一瞬の気の緩みも許さない接戦を繰り広げていました。



2月4日

ふるさと自然体験チャレンジ教室「雪と遊ぼう」

旧上山牧場を会場に、ふるさと自然体験チャレンジ教室「雪と遊ぼう」が開催されました。天候の都合によりイグルー作りは体験できませんでしたが、子どもたちは雪をいっぱい浴びながらスノーモービルやバナナボートを何度も体験したほか、昼食にはあつあつのジンギスカンなどを頬張り、楽しい冬の日を満喫しました。



1月23日

佐藤由美子氏北留萌消防組合管理者表彰

消防署幌延支署で、佐藤由美子氏に、北留萌消防組合管理者表彰の表彰状が授与されました。佐藤氏は、北留萌地区女性防火クラブ連合会ならびに幌延町女性防火クラブの会長として多年にわたり、地域における防火思想の普及と防火・防災の知識の向上に努められ、地域の防災推進に寄与されました。



2月12日

第1回ほろのべ雪ん子まつり

冬のイベントもりあげたい実行委員会主催の第1回目となる「ほろのべ雪ん子まつり」が、幌延町生涯学習センター・国際交流施設駐車場で開催されました。会場では来場者が、6基の雪像の前で記念写真を撮ったり、そりに乗って巨大なすべり台を楽しんだりしていました。他にも、BBQなどの食べ物や、スノーフラッグ、かき氷早食い競争、じゃんけん大会などのアトラクションが用意され、まつりの最後には認定こども園と問寒別へき地保育所の子どもたちが作ったアイスキャンドルに灯がともされて、イベントを締めくくりました。



1月27日

町内書き初め展表彰式

今年の書き初め展には、小中学生と一般の部を合わせて100点の応募がありました。作品は1月20日から1月28日までの期間、国際交流施設のホワイエに展示され、1月27日に多目的ホールで表彰式が開催されました。



インフォメーション

運転免許更新時
講習のお知らせ

違反運転者講習 (2時間)

3月6日(火)15時から
天塩町社会福祉会館

初回更新者講習 (2時間)

3月6日(火)10時から
天塩町社会福祉会館

一般運転者講習 (1時間)

3月6日(火)13時45分から
天塩町社会福祉会館

優良運転者講習 (30分)

3月6日(火)13時から
天塩町社会福祉会館

子ども相談支援センター
相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

●電話相談

電話：0120-3882-56
(無料、毎日24時間対応)

●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp
※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

●来所相談

(10～16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。)

子ども相談支援センター

札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階
※上記の電話相談で予約してください。

※センターのWebページに、「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。次のURLからご覧ください。

URL:<http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf>

新年初旬会作品

幌延ほおずき俳句会

七草や高値の葉物尻目す
北国の七種粥は残りの菜
七種や菜たっぷりに祈りあり
先人の食連綿と七日粥
七草や思い掛けない人が来た
北国や月日の艶の七日粥

熊谷千恵子
富樫とも子
富樫 堅一
横山 貞雄
佐藤 光朗
田中 徹男

自動車税の住所変更を
お忘れなく

自動車税は、4月1日現在の登録に基づいて課税される税金です。

■引越越しで住所が変わったときなどは、運輸支局で変更登録をしてください。

次の場合は運輸支局で登録手続きが必要です。

- ・住所が変わったとき(変更登録)
- ・自動車を売買したとき(移転登録)
- ・自動車を使わなくなったとき(抹消登録)

平成30年度の自動車税納税通知書を確実にお届けするために、3月中に手続きをお願いします。

■変更登録が間に合わないときは…

札幌道税事務所自動車税部にご連絡いただくか、ホームページから自動車税の住所変更手続きが可能です。

お問い合わせ先:

札幌道税事務所自動車税部
電話:011-746-1197

ホームページ:<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/zim/address/index.htm>

軽自動車税の申告について

軽自動車税は、毎年4月1日に登録されている車両の所有者(または使用者)に課税されます。対象車両を新たに購入、譲渡または廃車した場合には、下記の場所において軽自動車税の申告を行う必要があります。

また、住所の変更があった方については、併せて車両の住所変更の申告を速やかにしていただく必要がありますので、ご注意ください。

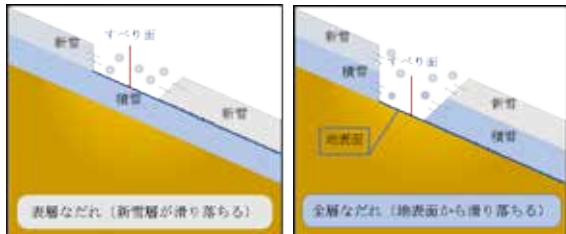
現在、使用または所有をしていない車両についても、名義変更および廃車の手続きをしないまま4月1日を過ぎてしまうと翌年度以降も税金がかかりますので、忘れずに申告をください。

軽自動車税の申告窓口

車種	申告場所
原動機付自転車 (125cc以下のバイクなど)	役場住民生活課税務保険グループ 電話：5-1115 (住民生活課直通)
小型特殊自動車 農耕作業用トラクター 一定規格以下のタイヤショベルなど	問寒別出張所 電話：6-5006
軽自動車 660cc以下 (3輪・4輪のものなど) 125ccを超え250cc以下のバイク	旭川地区軽自動車協会 旭川市春光6条5丁目1番24号 電話：0166-53-7300
2輪の小型自動車 250ccを超えるバイク	旭川地方自家用自動車協会 旭川市春光町10番地 電話：0166-51-1221

なだれ災害

なだれには「表層なだれ」と「全層なだれ」があり、表層なだれは、古い積雪面上に降り積もった新雪の層（新雪層）が滑り落ちる現象で、気温が低く降雪が続く1～2月の厳冬期に多く発生し、全層なだれは、気温の上昇や降水により融けた水で滑りやすくなった地表面上を積雪層全体が滑り落ちる現象で、3～4月の融雪期に多く発生します。



宗谷地方のなだれ注意報は、①表層なだれを想定して、「24時間降雪の深さ30cm以上」を予想した場合、②全層なだれを想定して、「積雪の深さ50cm以上で、日平均気温5℃以上」を予想した場合に発表します。

表層なだれは、時速100～200km、全層なだれでも時速40～80kmの落下速度で、発生に気付いてから逃げるのは不可能です。

人命に関わるなだれ災害は毎年のように発生しています。雪の多い地域に住まれている方はもちろん、登山やスキーなどのレジャーで多雪地域を訪れる方も、なだれの危険性を十分認識しておく必要があります。最新の気象情報に留意し、なだれが発生しやすい気象の時には、急な斜面や尾根から雪が張り出している雪庇（せっぴ）、雪面に亀裂があるなど危険な場所には近づかないことが重要です。

お問い合わせ先：稚内地方気象台 電話：0162-23-2679

地域おこし協力隊通信

vol.27

地域おこし協力隊の青柳です。今シーズンは全国的に雪が多く、記録的な寒さになっている所もあり、インフルエンザが猛威をふるっているとの情報もありますが、皆さま、お元気でいらっしゃいますか？

2月6日(火)15:00～15:30に札幌雪まつり大通会場5丁目のPRステージにて、隊員3名で幌延町の「移住・定住・観光」PRをさせていただきました。内容は若月隊員とMCの女性による掛け合いで「ホロベエの紹介」「トナカイ観光牧場・ノースガーデン・オトンルイ風力発電所・湧水・サロベツ湿原等の観光紹介」「移住・定住に関する取り組み(ちょっと暮らし・空家バンク・家を建てるための助成金等)の紹介」「お店・診療所の紹介」「トナカイと風力発電に関するクイズ」、丸田隊員による「ホロベエが引く、ステージ前でのソリの子供乗車体験」(クイズ正解者・ソリ体験の子供たちには、プレゼント進呈)、私、青柳隊員は「秘境駅観光のPR」と「ソリ体験の補助」を行いました。



PR終了後の様子

幌延町PR欄

クイズやソリ体験では多くの参加者に恵まれ、30分間のステージはアツという間に過ぎ、残念ながらPR中の写真撮影は叶いませんでしたが、雪が降り寒いながらも観客の皆さまには好評をいただいたようです。

今後も町外での「移住・定住・観光」PRの機会がありましたら、尽力させていただきますと思います。

▼町ホームページ：協力隊コーナー「Base Town」／▼協力隊Facebook(URL：https://www.facebook.com/horo.okoshitai/)

全国瞬時警報システム（Jアラート）による 全国一斉情報伝達訓練の実施について

地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え、全国瞬時警報システム（Jアラート）* から告知端末機へ国民保護情報を配信する情報伝達訓練を実施します。

この訓練は、幌延町以外の地域でもさまざまな情報伝達手段を用いて実施されます。

なお、訓練実施日に、実際に国内で災害が発生する恐れがある場合は、訓練を中止することがありますのでご注意ください。

1 実施日時 平成30年 3月14日（水）午前11時00分ころ

2 訓練内容 訓練実施時刻になりましたら、告知端末機からサイレンが鳴った後、「これはJアラートのテストです。」と3回放送されます。

情報伝達の訓練ですので、避難の必要はありません。

*Jアラートとは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から人工衛星などを通じて瞬時にお伝えするシステムです。

国民保護情報

です

- あわてず、冷静に行動しましょう。
- テレビやラジオ等の報道機関や役場からの情報に注意してください。
- 役場から避難指示があった場合は、その指示に従ってください。



【国民保護情報】告知配信画像 3月14日（水）に配信されます。

お問い合わせ先：総務財政課 総務グループ 電話：5-1111 告知端末機：5-8811

**入学、就職、転勤などに伴い国民年金の届出も必要になる場合があります。
年金記録をつなぐためにも、忘れずに届出を行いましょう!**

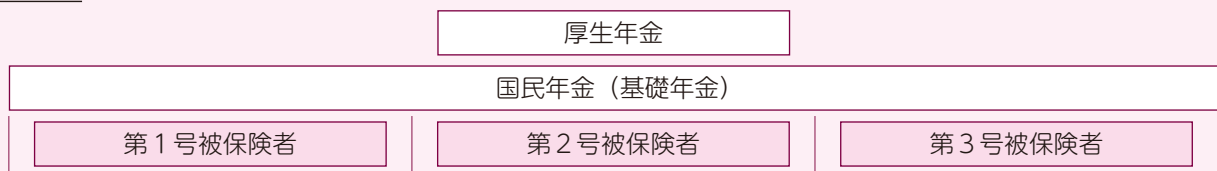
～三種類の国民年金の種別～

日本に住む20歳以上60歳未満の方は、国民年金に加入して、老齢・障害・死亡（遺族）により基礎年金を受けることとなります。ただし、国民年金の加入者の種別は図のように3種類に分かれていて、保険料を納める方法などが異なっています。

自営業者等の第1号被保険者には、学生やフリーターなども含まれます。第2号被保険者は厚生年金に加入しているサラリーマンや公務員等です。また、第2号被保険者の被扶養配偶者は第3号被保険者とされます。

なお、第2号被保険者は、基礎年金に上乗せの厚生年金等を受けられることになっています。

また、3月以降の届出にはマイナンバーを記入する欄があります。マイナンバーを記入することにより今後、省略が可能となる届出（住所変更・氏名変更・死亡）がありますので、ご記入のご協力をお願いします。



～国民年金の主な届出～

20歳になったとき

20歳になったときに厚生年金に加入していない方は、国民年金の第1号被保険者となり、保険料の納付が必要です。将来の年金受給のために、しっかり納めましょう。

20歳の誕生月初めに、国民年金第1号および第3号被保険者に該当すると思われる方には年金事務所から年金に関するお知らせ文書と取得届が送付されます。所定の事項を記入の上、同封の封筒で年金事務所または役場へ提出願います。

また、学生の方、未就労などにより保険料の納付が困難な場合は、学生納付特例、各種保険料免除・納付猶予制度をご活用ください。

就職したとき

国民年金の種別は第2号被保険者となります。職場で厚生年金の加入手続きを行うと、自動的に国民年金第1号被保険者の資格を喪失しますので、役場での手続きは不要です。

また、被扶養配偶者（厚生年金の職場に勤務する配偶者と生計を同じくする方）については、第3号被保険者の手続きを配偶者の勤務先が行います。

退職したとき

在職中は厚生年金の加入者ですが、60歳前に退職された方は、国民年金第1号被保険者の届出および保険料納付が必要となります。また、60歳未満の被扶養配偶者についても、第3号被保険者から第1号被保険者へ種別が変更され、保険料納付が必要となりますので、役場で手続きをお願いします。

結婚したとき

婚姻により、厚生年金等の資格を喪失し、配偶者の被扶養配偶者となる方は、配偶者の勤務先で第3号被保険者の手続きを行ってください。ただし、失業給付等を受給する場合は、被扶養配偶者認定から外れる場合がありますので、役場で第1号被保険者の手続きが必要です。

引越したとき

マイナンバーの情報を日本年金機構が取得している場合は特に手続きは必要ありません。転入等の後、第1号被保険者の方で納付書が届かない場合は年金機構でマイナンバーを取得していない可能性がありますので最寄りの年金事務所にお問い合わせください。

第3号被保険者にご注意を！

第3号被保険者が60歳未満で、『配偶者の退職』『本人のパート等収入が年130万円以上』『離婚』などの理由で被扶養配偶者でなくなると、第1号被保険者になります。

必ず市区町村の窓口で手続きをしてください。

お問い合わせ先：稚内年金事務所 電話：0162-32-1941

または役場保健福祉課 戸籍福祉グループ 電話：5-1115（内線166）告知端末機：5-8813

町民くらしのカレンダー 3月 (Mar)

注：保セ=保健センター／子セ=子育て支援センター／問保=問寒別へき地保育所
総体=総合体育館 / 国施=国際交流施設

1 木		17 土	幌延小学校卒業式
2 金	すくすく健診 13:00～(保セ)	18 日	
3 土		19 月	
4 日	町民フットサル大会 9:00～(総体)	20 火	
5 月		21 水	春分の日
6 火	つぼみひろば 10:30～11:30(子セ) 生きがい教室「椅子ヨガ、閉級式」 13:30～(国施)	22 木	
7 水		23 金	明和会健康相談 11:00～(下沼寿の家)
8 木	めばえひろば 10:30～11:30(子セ)	24 土	問寒別へき地保育所卒所式 10:00～(問保)
9 金	【問寒別出張診療日】 わかばひろば 10:30～11:30(子セ)	25 日	
10 土		26 月	【心療内科・精神科診療日】 こども園卒園式 10:00～(こども園)
11 日	幌延中学校卒業式 東ヶ丘スキー場 (クローズ)	27 火	
12 月	【心療内科・精神科診療日】 親子リズム体操遊び 10:30～11:30(こども園)	28 水	
13 火	つぼみひろば 10:30～11:30(子セ)	29 木	
14 水	もぐもぐスクール 10:00～(保セ)	30 金	
15 木	問寒別小学校卒業式 めばえひろば 10:30～11:30(子セ)	31 土	
16 金	わかばひろば 10:30～11:30 (子セ)		

★お悔み申し上げます
橋本 キヨさん(95歳) 1条北2
庄司 義子さん(93歳) 1条北2

☆ご結婚おめでとうございます
今泉 宏信さん
伊藤 唯さん 中間寒

☆お誕生おめでとう
丸山 大空くん(母春香) 栄町
山口 柊那乃ちゃん(父高弘) 幌延
羽田 圭佑くん(父啓太) 栄町

戸籍の窓

(株)北晃マリン
◇幌延町へ
(保育用備品購入資金として)

◇幌延町社会福祉協議会へ
(香典返しの一部)
庄司 昌秀さん(母) 天塩町

ご寄付ありがとうございます
1月



まちの魅力“再発見”シリーズ

No.8 しりこまだけ
「知駒岳」

今月号は、中間寒から中頓別へ向かう道道785号線のほぼ中央に位置する、幌延の隠れた名所「知駒岳」を紹介します。

知駒岳は標高532mで、山頂付近（テレビ中継局がある地点）からは、東側に**びんねしりだけ**やオホーツク海、よく晴れた日には西側に利尻富士や日本海の景観を一望することができます。また、山頂付近にはハイマツや町の木であるアカエゾマツの群落があり、高山植物も多く見られます。



山頂へと向かうルート上でも、日本離れした雄大な景色を楽しむことができます。緑の季節はもちろん、秋の紅葉、冬の樹氷と四季折々の美しい風景が見られます。



高橋 律人くん
(平成29年6月9日生・富岡町)
お父さん 穂功さん
お母さん 誼さん
我が家の第一子律人です。最近、ハイハイができるようになり家の中を冒険して目が離せません。これからも素敵な笑顔見せてね。



寺本 梨来ちゃん
(平成29年6月18日生・幌延)
お父さん 尚也さん
お母さん 結菜さん
我が家の第三子梨来です。良く食べ、良く飲み、良く眠り、良く遊び、良く喋る。元氣girl♡これからもお兄ちゃん達に負けず、元気に育つてね！



淡路 健守くん
(平成29年6月6日生・4条北1)
お父さん 峻守さん
お母さん 杏紗さん
わが家に生まれた第一子の男の子です。毎日元気いっぱいニコニコと愛嬌をふりまいています。思いやりを忘れずに誰からも愛されるような優しい子になってほしいです。



菅野 琴羽ちゃん
(平成29年6月23日生・開進)
お父さん 隆寛さん
お母さん 恵子さん
お姉ちゃんが大好きで毎日ハイハイで追いかけています。姉妹で遊ぶ姿が今から楽しみです。これから美味しい物を食べに色んな所へ行って沢山笑って一緒に成長していこうね。

ほろのべの裏窓

■今シーズンには日本各地で記録的な大雪に見舞われ、降っても降ってもまだ降り続ける雪に随分悩まされました。

■先日取材に行ってきた「ほろのべ雪ん子まつり」では、そんな大雪を大活用！キャラクターをモチーフにした雪像はどれも精巧でクオリティが高く、制作者たちの強いこだわりを感じました。また雪で作られた巨大なすべり台は、そのり用、スノーチューブ用、ミニすべり台の3コースに分かれおり、いろいろなすべり方ができて子どもたちも大満足な様子でした。

■体調に気を付けつつ、寒さに負けずに残りの冬を満喫したいですね。

【総務財政課総務グループ】

● 広報への「発見」「要望」をお寄せください ●
総務財政課総務グループ
電話 5-1111 / 告知端末機 5-8811

まちのこぎ

男	1,214(+2)
女	1,180(-2)
計	2,394(±0)
世帯数	1,256(-1)

(平成30年1月末日現在)
*()内は前月比